

# 中央家保便り

令和6年11月発行  
 沖縄県中央家畜保健衛生所  
 南城市大里字大里2085  
 TEL (098) 945-2297  
 FAX (098) 945-3467

## 第50回沖縄県畜産共進会が開催されました！

### 種畜部門（肉用牛の部）

令和6年11月3日（日曜日）糸満市 南部家畜市場

中央家保管内

	優等 1 席	優等 2 席	優等 3 席	優等 4 席
若雌 第 1 類	糸満市 山城 義光 「ゆりひめ」	糸満市 照屋 優作 「なつこ」	宮古島市 荷川取 広明 「ともこ」	伊江村 友寄 瑛二 「さくひめ」
若雌 第 2 類	久米島町 吉永 安克 「しらきよ」	糸満市 山城 義光 「わかはや」	多良間村 湧川畜産 「さくらりぼん」	うるま市 金城 牧人 「ゆり」
高等登録群	糸満市 前門 真秀 母「なつみ」娘「なつな」	多良間村 豊見城畜産 母「ゆうこ」娘「ゆりひめ」	久米島町 久高 梨奈 母「ふくゆり」娘「さくらふく」	うるま市 安慶名 米昭 母「ひめりん」娘「かつりん」



糸満市 山城 義光  
「ゆりひめ」  
百合白清2×勝忠平×安福久

若雌1類



久米島町 吉永 安克  
「しらきよ」  
忠白清×金幸×平茂勝

若雌2類

農林水産  
大臣賞



高等登録群

糸満市 前門 真秀  
 母「なつみ」 娘「なつな」  
 華春福×勝忠平×安糸福 美津照重×華春福×勝忠平

中央家保管内の市町村では、若雌1類では糸満市の山城義光さん、若雌2類では久米島町の吉永安克さん、高等登録群は糸満市の前門真秀さんが優等1席に輝き、前門さんは農林水産大臣賞も受賞されました！また、それぞれの部門でも複数入賞しており、レベルの高さを示しました。

糸満市は出品した全ての部門において入賞し、2年連続で団体賞を受賞することとなりました！おめでとうございます！

枝肉部門 (肉牛の部)

★令和6年10月29日(火曜日) 南城市 沖縄県食肉センター

優秀賞 1 席

出品者

農業生産法人株式会社 八風畑

優秀賞 2 席

出品者

株式会社 もとぶ牧場

優秀賞 3 席

出品者

山城畜産

去勢: 福福波 × 北福波 × 百合茂



去勢: 美百合 × 福之姫 × 安福久



去勢: 茂北福 × 安福久 × 百合茂



格付: A5      BMSNo.12  
枝肉重量: 531.9kg      ロース芯面積: 79cm<sup>2</sup>  
オレイン酸: 54.8%      MUFA: 60.3%

格付: A5      BMSNo.12  
枝肉重量: 509.4kg      ロース芯面積: 88cm<sup>2</sup>  
オレイン酸: 44.2%      MUFA: 54.2%

格付: A5      BMSNo.12  
枝肉重量: 487.3kg      ロース芯面積: 81cm<sup>2</sup>  
オレイン酸: 48.8%      MUFA: 56.9%

優秀賞 4 席

出品者

石川 豊

脂肪の質賞

出品者

山城畜産

去勢: 美百合 × 茂北福 × 秀菊安



去勢: 百合安清 × 第一花園 × 百合茂



格付: A5      BMSNo.12  
枝肉重量: 484.2kg      ロース芯面積: 87cm<sup>2</sup>  
オレイン酸: 51.5%      MUFA: 58.4%

格付: A5      BMSNo.10  
枝肉重量: 532.9kg      ロース芯面積: 66cm<sup>2</sup>  
オレイン酸: 55.9%      MUFA: 61.5%

枝肉部門では南城市の(株)八風畑さんが優秀賞1席、うるま市の山城畜産さんが優秀賞3席、うるま市石川豊さんが優秀賞4席に入賞しました。誠にありがとうございます！

八風畑さんの枝肉は口溶けやおいしさの指標となるオレイン酸やMUFAの値の高さ、サシの形状、均整のとれたロース芯の形について品がよいと評価され、優秀賞1席に輝きました。

また、山城畜産さんは全出品者の中でオレイン酸・MUFAの値が高く、更に肉質も伴っていたため2年連続で脂肪の質賞に輝きました。ありがとうございます！



# ランピースキン病

国内で、2024年11月6日に発生が確認されました

Point

ランピースキン病は、ランピースキン病ウイルスによる牛の伝染病。主に、蚊、ハエ、ダニの媒介による機械的伝播や、感染した牛の移動により感染が拡大します。感染した牛は、全身の皮膚の結節や水腫、発熱、泌乳量の減少などの症状を呈し、生産性に影響を及ぼします。

## ランピースキン病を疑う症状

発熱、鼻汁  
皮膚の結節  
泌乳量の低下  
リンパ節の腫大



直ちに獣医・  
家保へ連絡！

写真提供：モンゴル国中央獣医学研究所  
(State Central Veterinary Laboratory in Mongolia)

## ランピースキン病の侵入防止対策

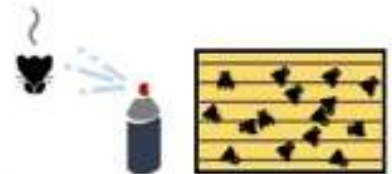
### 01 毎日の健康観察

早期発見・早期連絡が重要。  
疑わしい牛は隔離し、牛の導入、  
出荷、移動時は健康観察を徹底。



### 02 害虫の駆除

殺虫剤の散布とともに、  
粘着シート等も活用。



### 03 清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、飼養管理に使用する器具や畜舎等の施設は清掃と消毒を実施。

## 対策のポイント

# 高病原性 鳥インフルエンザ

消毒命令が発令されました。

消石灰の不足があれば、家保  
にご相談ください。

- 今シーズンは、周辺において死亡野鳥等から本病ウイルスが検出されていない地域でも発生が確認されており、既に全国どこで発生してもおかしくない状況です。
- 本病の発生を予防するため、地域におけるリスク低減対策を推進し、いま一度、農場におけるウイルス侵入防止対策を強化しましょう。

## 農場における発生予防対策

### 農場へのウイルス侵入防止対策の強化

飼養衛生管理の基本的な管理項目を毎月点検し、不備があれば改善。

#### 人、物、車両の入出時対策

- ・ 衛生管理区域専用の衣服や靴の使用。
- ・ 着用前後で交差のない動線、明確な境界を確保。
- ・ 適切な車両消毒、手指消毒の実施。
- ・ 家きん舎ごとの専用の靴の使用。

#### 野生動物の侵入防止、誘引防止

- ・ 畜舎の壁、防鳥ネット等の破損修繕。  
→特にネコ、イタチ、カラス等の侵入を防止
- ・ ねずみ及び害虫の駆除
- ・ 鶏卵・鶏糞の搬出口に覆いを設置。
- ・ 餌置場の清掃、死体や廃棄卵の適切な処理など誘引を防止。

## 重点対策期間

渡り鳥の飛来が本格化する前の9月中には防疫体制を整備。

10月から翌年5月までは警戒を強化。

特に11月から翌年1月までは重点対策期間。

## 健康観察と異状の早期発見

家きん所有者は毎日の健康観察を入念に行い、異状を認めた場合は速やかに管轄の家畜保健衛生所に届け出。



近年の発生地域ではリスクが高いことを認識し、特に重点的に対策を徹底。

家畜保健衛生所、産業動物獣医師など第三者の視点も活用して対策を向上させましょう。



## 野鳥・野生動物対策

- ・ 農場周辺のため池は、水抜きや忌避テープの設置等により野鳥の飛来を防止
- ・ 農場周辺にカラス等の野鳥を誘引する施設や生息に適した環境がある場合は解消
- ・ 野鳥等への安易な餌やり等の中止





# 消毒実施命令が出ました!!

## 防疫対策の徹底・飼養衛生管理区域の消毒を!



### ①衛生管理区域に病原体を持ち込まない!

☑手指の洗浄・消毒をしていますか?

☑車両の消毒をしていますか?

☑専用の衣服や靴の確実な着用ができていますか?

**×** 境界に更衣や消毒の設備がない



**○** 車両の消毒、専用の衣服や靴の着用



タイヤの溝やタイヤハウスもしっかりと!

### ②家きん舎に病原体を持ち込まない!

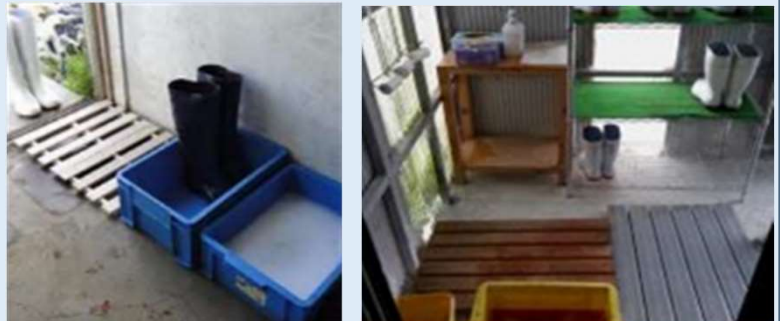
☑手指の洗浄・消毒をしていますか?

☑専用の靴の確実な着用ができていますか?

**×** 専用の長靴が用意されておらず、  
出入り時の動線も不明瞭



**○** 専用の長靴の着用、すのこ等を用いた靴の  
履き替え時の動線の交差防止



### ③野生動物を近づけない! 侵入させない!

☑防鳥ネット等は家きん舎のみでなく、堆肥舎等にも設置していますか?

☑破損箇所や開口部の隙間は速やかに補修していますか?

☑ネズミや害虫の駆除は定期的に行っていますか?

**×** 壁や金網に破損があり、  
補修されていない



補修はしっかりと!

**○** 集卵ベルトの開口部や堆肥  
舎も隙間がないように対策  
している



野鳥が多い地域  
は特に注意!



鶏舎全体を防鳥ネットで覆った事例

屋根裏内部やモニター開口部  
も破損がないか要確認!